

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 特任研究員公募

このたび、千葉大学環境リモートセンシング研究センター(CEReS)では千葉大学および東京大学、名古屋大学、東北大学等が共同して実施している 4 大学連携事業「地球気候系の診断に関わるバーチャルラボラトリーの形成(VL)」の研究活動に参画する特任研究員を以下の要綱で募集します。

記

1. 公募人員：1～2 名

2. 募集分野：大気もしくは陸域リモートセンシング分野に関する研究実績があり、特に、

- (1) 静止気象衛星の長期データセットの作成と運用に貢献
- (2) 国際地上リモートセンシング観測網の運営・貢献
- (3) 上記のリモートセンシングデータなどを活用した診断型の地球環境モニタリング・モデリング・予測研究への貢献

のいずれかに意欲をもって取り組み、さらに、VL の趣旨を理解し、連携する他の 3 機関との共同研究を推進し、新たなプロダクト構築、データ・モデル応用解析、地上検証、センサ校正等に貢献できる方。研究計画の詳細については、研究提案に関わる教員と協議の上決定する。さらに、VL 講習会など VL を通した教育活動に熱意をもって取り組める方。

また、以下の条件を必要とします。

- (1) 採用時に博士号を取得している方、または近日中に取得見込みの方が望ましい
- (2) 採用時に常勤の職を有していない方
- (3) 日本語での演習や日常的な事務手続きが行えること

3. 採用時期：令和 8 年 4 月 1 日(水)以降できるだけ早い時期

4. 採用期間：契約は年度ごと（3 月 31 日まで）ですが、勤務実績、業務の必要性、雇用経費の状況等により判断し、契約を更新することがあります。

5. 待遇等：

- (1) 職名：特任研究員(常勤)
- (2) 給与等：本学特定雇用職員給与規定を適用。経験年数に応じて決定。
- (3) 勤務時間：8 時 30 分～17 時 15 分、週 5 日、1 日あたり 7 時間 45 分勤務(専門業務型裁量労働制)
- (4) 休日：土日祝、年末年始
- (5) 休暇：本学特定雇用職員就業規則に基づき付与
- (6) 諸手当：通勤手当(支払い要件を満たした場合、規定に基づき支給)
- (7) 保険：文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入

6. 選考方法：書類選考で行いますが、必要に応じて面接を行う場合があります。面接の場合の旅費は応募者の負担となります。

7. 提出書類

- (1) 履歴書 千葉大学指定様式(ファイルは CEReS のウェブサイトより取得して下さい)
- (2) 研究業績リスト 様式自由(査読論文とそれ以外を分けて記載して下さい)
- (3) 主要論文別刷 3 編(コピー可、原則として単著または筆頭著者論文)
- (4) これまでの研究歴と採用後の研究計画 様式自由(各 A4 用紙 2 枚でまとめること)
- (5) 意見を伺える方の連絡先(当センター以外の方 1~2 名、様式自由)

8. 公募締切：令和 8 年 1 月 30 日(金)必着。ただし適任者が決まり次第、公募を終了する場合があります。

9. 書類交付先：〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 市井和仁

- ・封筒の表に「VL 特任研究員応募書類在中」と朱書、簡易書留で郵送すること

10. 問い合わせ先

(職務)：千葉大学環境リモートセンシング研究センター 市井和仁

e-mail：ichii[*]chiba-u.jp [*]部分を@マークに変えてください

(給与待遇等)：千葉大学西千葉地区事務部理工系総務課 センター支援係 若月雄二

電話番号：043-290-3832 e-mail：bee3832[*]office.chiba-u.jp

[*]部分を@マークに変えてください

11. その他：

- ・応募書類は本選考以外の目的に使用しません。また、応募書類は原則として返却しません。返送を希望する場合、返送先を記入し切手を貼付した封筒を同封してください
- ・業績等が同等であれば、女性・外国人を積極的に採用します。

以 上